

令和 6 年 7 月 9 日

学校法人 東京医科大学  
理事長 矢崎 義雄 殿

東京医科大学病院長候補者選考委員会報告書

東京医科大学病院長候補者選考委員会

委員長	永	井	秀	三	
委員	池	田	徳	彦	
委員	菅	野	義	彦	
委員	渋谷	明	隆		(外部有識者)
委員	醍	醐	象	器	
委員	林		由	起子	
委員	松	本	守	雄	(外部有識者)
委員	宮	澤	勝	美	
委員	望	月		稔	
委員	山	口		徹	(外部有識者)
委員	渡	邊	秀	裕	

(50 音順)

## 東京医科大学病院長候補者について（報告）

「東京医科大学病院長、茨城医療センター病院長及び八王子医療センター病院長選出規程」第3条及び第4条の規定に基づく東京医科大学病院長候補者選考委員会は、東京医科大学病院長候補者を選考したので、第5条第3項の規定に基づいて、下記のとおり理事会に報告する。

### 記

#### 1. 東京医科大学病院長候補者氏名

糸井 隆夫	東京医科大学消化器内科学分野 主任教授 東京医科大学病院 副院長
山本 謙吾	東京医科大学整形外科学分野 主任教授 東京医科大学病院 病院長

（注）氏名の記載は申請書類の受付順

#### 2. 選考過程及び理由

##### （選考過程）

- ① 令和6年4月9日(火) 18:00 第1回東京医科大学病院長候補者選考委員会（以下、「選考委員会」という）を開催
  - ・選考委員会委員の互選により永井秀三委員を委員長に選出
  - ・「東京医科大学病院長、茨城医療センター病院長及び八王子医療センター病院長選出規程」（以下、「病院長選出規程」という）に規定する選考委員会の役割と選出方法の確認
  - ・選考日程の決定
  - ・東京医科大学病院長（以下、「病院長」という）に求められる資格、資質・能力に係る具体的な基準の決定
  - ・病院長候補者公募に係る公示内容、推薦要項及び提出書類の決定
  
- ② 病院長候補者公募
  - ・公募期間 令和6年4月19日(金)～令和6年5月31日(金)
  - ・応募受付数 締切日までに以下の2名の応募があった
    - (1) 糸井 隆夫 東京医科大学消化器内科学分野 主任教授  
東京医科大学病院 副院長
    - (2) 山本 謙吾 東京医科大学整形外科学分野 主任教授  
東京医科大学病院 病院長

- ③ 令和 6 年 6 月 11 日(火) 14:00 第 2 回選考委員会を開催
- ・提出された書類から両候補者とも病院長に求められる資格、資質・能力を満たしていると判断し、両候補者の選考委員会向けプレゼンテーションの実施を決定
  - ・併せてプレゼンテーションの内容及び実施方法を決定
  - ・プレゼンテーションの内容について、大学病院長が職責理事となることに鑑み、東京医科大学全体の中期的なビジョン、将来のあり方を見据えた方針・抱負についても付言いただくことを決定
- ④ 令和 6 年 6 月 24 日(月) 18:00 第 3 回選考委員会を開催
- ・病院長候補者によるプレゼンテーションと質疑応答を実施
  - ・病院長候補者に対する評価と理事会へ推薦する候補者の決定

以上の選考過程を踏まえ、病院長選出規程第 5 条第 3 項に基づく選考理由は以下のとおりである。

(選考理由)

別 紙

令和 6 年 7 月 9 日

東京医科大学病院長候補者選考委員会

委員長 永井 秀三

## (選考理由)

選考委員会では、病院長選出規程第 5 条第 1 項に基づき、「東京医科大学病院長に求められる資格、資質・能力に係る具体的な基準」を以下のとおり策定した。

資格としては、①日本国の医師免許を有していること、②臨床研修修了医師であること、③厚生労働省認定の指導医講習会を受講していること、④心身ともに健全で、人格が高潔、温厚であること、⑤当該病院内外での組織管理経験を含め、病院の管理運営に識見を有すること、⑥医療安全管理業務の経験や、患者安全を第一に考える姿勢及び指導力を含め、医療安全確保のための必要な資質・能力を有すること、⑦過去 3 年以内に停職以上の懲戒を受けていないこと、と規定した。

また、資質・能力に関しては、①東京医科大学病院の理念である「人間愛に基づいて、患者さんとともに歩む良質な医療を実践します。」を尊重し、自ら実践する者であること、②3 病院を統括する特定機能病院として、高度先進医療、臨床研究、人材育成および医療連携を推進する強い指導力を有すること、③東京医科大学病院の将来を見据え、病院の経営基盤の強化に努めるとともに、適切な経営判断ができる者であること、と規定した。

病院長選出規程第 5 条第 2 項により病院長候補者の推薦を公募したところ、前出のとおり 2 名の応募があり候補者として選考を進めることとした。

まず、候補者から提出された書面による審査を実施した結果、2 名とも病院長に求められる資格、資質・能力を満たしているものと判断し、選考委員会におけるプレゼンテーション及び質疑応答を実施することを決定した。

選考委員会における候補者プレゼンテーションは、『東京医科大学病院長候補者としての方針・抱負』として、東京医科大学病院の現状分析と課題認識を踏まえ、病院長候補者としての方針・抱負を具体的に示す中で、上記の資質・能力に係る 3 要件に対する考えを含めるほか、大学病院長は職責理事となることから、東京医科大学全体の中期的なビジョン、将来のあり方を見据えた方針・抱負についても付言する内容とするよう依頼した。

プレゼンテーション及び質疑応答を実施した後、書面審査と合わせて総合的に候補者について病院長候補者としての適格性について慎重に審議した結果、糸井隆夫候補及び山本謙吾候補の 2 名ともに東京医科大学病院長候補者として相応しい人物であることを確認し、選考委員会委員全員の賛成を以って理事会へ推薦することを決定した。

以上